

## ～郷土史つづり～

文責  
郷土史マスター  
川内つづり



### その⑨〇「タンニン工場(早来)についての深掘り②タンニン鞣しー原皮」

これまでお話ししたようにタンニン工場で製造されたタンニンエキスは、タンニン鞣しに使われました。鞣された動物の皮は、革製品に加工しやすいように柔らかくなり、腐敗しないので、当時の製革にはタンニンエキスは不可欠でした。今回はタンニン鞣しをする皮、原皮について触れてみたいと思います。

その前に、皮と革の二つの漢字がありますが、どう違うのでしょうか？「皮」は、野菜や果物の皮、樹木の皮、動物の皮など生き物の表面を覆っている物を指します。

皮は、太陽の紫外線、風、雨、気温などの自然環境など、様々な刺激から内部を守るために強靱な物になっていきました。我々の祖先は、動物の皮に着目し利用し始めました。硬くて食べにくい皮を最初に利用したのが毛皮でした。毛皮の利用で、体毛を持たなくなった人類が、氷河期を乗り越えられたようです。しかし、毛皮はそのまま乾燥させると硬くなるので、乾燥中に何度も揉み解さなければなりません。また、毛を取り除き乾燥させた皮は強靱で、太鼓や鞭、甲冑などに利用されました。しかし、皮には大きな欠点があり、バクテリアに弱く、高温多湿では腐ってしまうのです。この欠点を克服し、腐りにくくしたものが「革」です。皮を鞣して革に変えたのです。革になると、その強さと、柔らかさを活かして使用範囲が広がりました。プラスチックなどの合成樹脂が出来るまでは、革の役割はとても大きかったでしょう。

革に変える事ができる皮を「原皮」と呼びます。原皮になるのは、背骨を持つ動物だけだそうです。実際に使用されているのは、牛、馬、山羊、などの家畜や、ダチョウ、ワニなどの皮です。私が思いつく革製品は、牛革、馬革、ワニ革、オーストリッチ革、ヘビ革くらいでしょうか。革で作られたものの漢字には革編が付くので、どんなものがあるか調べるのも面白そうです。

今回は、鞣すための準備工程についてのお話です。

## 安平町図書室 新着図書のご案内

□開室日 追分 火～土曜日 9時～21時  
日曜日 9時～17時  
まなびお 月～日曜日 9時～21時  
□問合せ まなびお ☎07775、追分 ☎02565

新しい本がたくさん入りました！まなびお、追分のどちらの図書室でも本を借りることができます。ぜひ図書室へお越しください。リクエストもお待ちしています。

### まなびお図書室

〈一般書〉70歳からのスマホの使いこなし術 世界一簡単！(増田 由紀)／常識やぶりのアイデアおやつ(syun cooking)／迷惑な終活(内館 牧子)／私の馬(川村 元気)／シン・オーガニック 土壌・微生物・タネのつながりをとりもどす(吉田 太郎)

〈児童書〉ぼくが子どものころ戦争があった(田中 幹夫)／もうすぐクリスマス(北岸 由美)／星の王子さま(サン＝テグジュペリ)／まゆとブカブカブー(富安 陽子)／やらなくてもいい宿題 謎の転校生 算数バトル編(結城 真一郎)

### 追分公民館

〈一般書〉戦争ミュージアム 記憶の回路をつなぐ(梯 久美子)／知らないと騙される！詐欺の最新手口(梅本 正行、桜井 礼子)／架空犯(東野 圭吾)／よむよむかたる(朝倉 かすみ)／フェイク・マッスル(日野 瑛太郎)

〈児童書〉ドラえもん科学ワールド special みんなのためのおもしろ工学入門(藤子・F・不二雄)／ことばが変われば社会が変わる(中村 桃子)／日本のことばずかん いきもの(神永 暁)／昔はおれと同年だった田中さんとの友情(椰月 美智子)／わたしがあんであげる(せな けいこ)

### 今月の展示テーマ 『おとなって、なに？』

1月13日は、「成人の日」です。成人の日は「おとなになったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日」と法律で定められています。

2022年の民法の一部改正で、成人年齢が20歳から18歳に引き下げられました、選挙権も。父母の親権にも服さなくなります。さて、成人を迎える皆さんは、どんな時に大人になったことを実感するのでしょうか。

◆ 読み聞かせ 1月日程 ◆	日 時	場 所
読み聞かせ ありんこ会	令和7年1月11日(土) 10時30分～	まなびお図書室(早来学園図書室)
ブックスタート読み聞かせボランティア 赤ずきん	令和7年1月22日(水) 11時～	おいわけ子ども園子育て支援センター